

## 2022年度入社式 社長挨拶(要旨)について

山陽特殊製鋼株式会社(社長 宮本 勝弘、本社 兵庫県姫路市)は、本日、本社講堂にて2022年度入社式を挙げていたしました。

入社式における社長挨拶の内容(要旨)は以下のとおりです。

山陽特殊製鋼を代表して、皆さんが当社の一員となられたことを心よりお祝い申し上げます。

皆さんは大いに胸を張ることのできる良い会社に入社された。

私たちが生み出す商品は、自動車、鉄道、航空機をはじめ、建設機械、産業機械、ロボット、風力発電設備など、世界で幅広く使われ、世界最高品質との評価を得ている。

当社は、長年にわたって培ってきた技術力を武器に、近年グローバルに事業を拡大し、5年前と比べて売上規模は倍増、グループ従業員数も約6400人と大きく成長し、外国籍の従業員が7割を占めるグローバル企業となった。加えて、ここ姫路の本社工場も大規模な生産ライン更新を実施し、よりお客様のニーズに効率よく応えられる特殊鋼ミルに進化した。

そのような世界トップクラスの特殊鋼メーカーの一員として、皆さんは誇りに満ちたプロフェッショナルとしてのキャリアを踏み出された。

皆さんと一緒に、全社一丸となって諸課題に取り組んでいくために、今後、皆さんに常に意識し続けていただきたい心がけを2つ伝える。

ひとつ目は、仕事に臨むとき、心身ともに良いコンディションで臨むこと。健康な体と心がなければ、仕事も身に付かない。皆さんが心身ともに良いコンディションをキープして、安全で健康に会社生活を送り、「高信頼性鋼の山陽」を支える存在へ育つことを期待する。

ふたつ目は、周囲との会話に努めること。これから皆さんは、仕事において色々な人と力を合わせていく。どのようなときでも、相手がどのような考え方をしているのか、まずはしっかり聞いて、会話してみることで、新たな知恵が生まれ、色々な解決方法が考えられる。コロナ禍で学生時代を過ごされた皆さんだからこそ、会話することの大切さを心に留め、皆さんの新鮮な目で、物事をよく見て、よく考えて、行動するよう心がけてほしい。そのような心がけが、自身と会社の成長に繋がり、「誇り」を持って仕事に向き合えようになる。

これから皆さん方が若い力をのびのびと発揮して、当社発展の原動力として活躍されることを心から祈念し、お祝いの言葉とする。

山陽特殊製鋼株式会社

代表取締役社長 宮本 勝弘